

(単位：千円)

第8款 土木費							
第1項 土木管理費							
第1目 土木総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	19,219		19,219	■職員2人分の給与	職員課	
2	土木総務一般事務費	3,088	使手 18	3,070	■土木総務に係る一般事務	建設課 監理課	
3	急傾斜地崩壊対策事業費	1,000	市債 900	100	■京都府が施行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金	建設課	土木1
4	地籍調査事業費	12,905	府 9,525	3,380	■地籍調査の実施	都市計画課	土木2
	合計	36,212	10,443	25,769			

第2項 道路橋りょう費							
第1目 道路橋りょう総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	27,501		27,501	■職員4人分の給与	職員課	
2	道路橋りょう総務一般事務費	5,948		5,948	■道路橋りょう総務に係る一般事務	建設課	
3	道路台帳整備費	4,985		4,985	■市道の認定、変更、改良等に係る道路台帳の修正・整備 ■本年度、道路台帳システムを更新	建設課	
	合計	38,434		38,434			

第2目 道路橋りょう維持費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	道路等一般維持管理費	35,496	財産 諸収 52 800	34,644	■市道の維持補修及び施設の管理 ■市道の簡易修繕等に迅速に対応するため、すぐやる事業を推進 ■本年度、舞鶴若狭自動車道の4車線化に伴い跨道橋下に落下物対策を実施	建設課	
2	除雪機械設置補助事業費	3,500		3,500	■自治会が行う除雪機等の設置に対する補助金 補助金額：1件500千円上限(補助率1/2)	建設課	

(単位：千円)

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
3	除雪対策費	21,874		21,874	■冬季の凍結や積雪に対する主要道路の安全性確保のための除雪等	建設課	
	合計	60,870	852	60,018			

## 第3目 道路橋りょう新設改良費

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	57,670		57,670	■職員8人分の給与	職員課	
2	道路整備事業費	108,840	繰入 市債 17,840 91,000		■地域住民の生活道路である市道の計画的な整備等	建設課	土木3
3	交通安全施設整備事業費	4,000		4,000	■道路交通の安全確保のため、カーブミラー、ガードレール等の交通安全施設を整備	建設課	土木4
4	橋りょう長寿命化対策事業費	102,000	国 市債 56,100 23,400	22,500	■老朽化している橋りょうの改修 ■橋りょうの点検	建設課	土木5
5	宮代豊里線整備事業費	61,000	国 市債 29,500 26,500	5,000	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備等	建設課	土木6
6	味方平線整備事業費	69,000	国 市債 37,950 27,900	3,150	■市道味方平線の安全確保に向けた拡幅・落石防止対策	建設課	土木7
	合計	402,510	310,190	92,320			

## 第3項 河川費

## 第1目 河川総務費

番号	事項（事業）名	予算額	財源内訳		事項（事業）の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	14,195		14,195	■職員2人分の給与	職員課	
2	河川総務一般事務費	3,210	諸収 1,985	1,225	■河川総務に係る一般事務 ■樋門の維持管理、光谷川・犀川の内水処理 ■由良川治水促進同盟会への負担金	建設課	
	合計	17,405	1,985	15,420			

(単位：千円)

第2目 河川維持費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	河川維持補修費	1,750		1,750	■河川の浚渫や雑木伐採などの維持管理	建設課	
2	普通河川整備事業費	2,000		2,000	■本年度から、西和木川の護岸改修を実施	建設課	土木8
3	緊急浚渫事業費	5,500	市債 5,500		■本年度から、河川を良好で安全な状態に保ち事前防災を図るため、河川内に堆積した土砂の計画的な浚渫を実施	建設課	土木9
	合計	9,250	5,500	3,750			

第4項 都市計画費							
第1目 都市計画総務費							
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
1	職員給与費	20,412		20,412	■職員3人分の給与	職員課	
2	都市計画総務一般事務費	887	使手 財産 諸収 186 1 50	650	■都市計画総務に係る一般事務	都市計画課	
3	土地利用規制対策費	58	府 58		■国土利用計画法に基づく土地取引の届出等	都市計画課	
4	綾部駅自由通路管理費	3,002		3,002	■綾部駅南北間の歩行者通行の利便を図るため、自由通路を管理	都市計画課	
5	彫刻管理費	436		436	■綾部駅南広場、綾部駅北広場の彫刻の維持管理	都市計画課	
6	都市計画マスタープラン見直し事業費	4,294		4,294	■平成25年度に策定した都市計画マスタープランを見直し	都市計画課	土木10
7	都市再生整備計画策定事業費	11,788		11,788	■都市再生整備計画策定に伴う費用便益分析を実施し、計画的なまちづくりを推進	都市計画課	
	合計	40,877	295	40,582			

(単位：千円)

第2目 下水道費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	排水設備等資金融資制度預託金	3,301	諸収	3,300	1	■水洗化事業の排水設備等資金融資に係る預託金	下水道課	
2	内水処理対策事業費	110			110	■内水処理対策に取り組む団体への補助金等	下水道課	
3	下水道事業会計補助金等	1,039,614			1,039,614	■下水道事業会計に対する補助金等	下水道課	
	合計	1,043,025		3,300	1,039,725			

第3目 公園費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	職員給与費	8,708			8,708	■職員1人分の給与	職員課	
2	公園管理費	17,503	使手 繰入 諸収	249 1,000 162	16,092	■都市公園の施設等の維持管理	都市計画課	
3	都市公園整備事業費	3,025	繰入	3,025		■ホープタウン第2公園及び第3公園の遊具等を改修	都市計画課	土木11
	合計	29,236		4,436	24,800			

第5項 住宅費								
第1目 住宅管理費								
番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料	
			特定財源	一般財源				
1	職員給与費	56,886			56,886	■職員9人分の給与	職員課	
2	住宅維持管理費	98,246	使手 国 財産	25,543 15,655 25,274	31,774	■市営住宅241戸、水源の里定住促進住宅2戸、一戸建住宅94戸の維持管理 ■新築借上型市営住宅40戸の活用 ■市営住宅の明渡し訴訟等	建築課 定住・地域政策課	土木12
3	木造住宅耐震診断士派遣事業費	1,052	国 府	520 260	272	■木造住宅の耐震性の向上を図るため、耐震診断士の派遣による耐震診断の実施を支援 派遣件数：20件	建築課	

(単位：千円)

番号	事項(事業)名	予算額	財源内訳		事項(事業)の概要	担当課	説明資料
			特定財源	一般財源			
4	住宅改良資金融資制度預託金	1,208	諸収 1,200	8	■住宅の増改築及び修繕資金融資に係る預託金	建築課	
5	コミュニティ施設耐震診断費補助事業費	56		56	■自治会が行う公会堂等コミュニティ施設(木造)の耐震診断費用に対する補助金 補助金額：1件28千円上限 補助件数：2件	建築課	
6	住宅新築資金等貸付事業基金積立金等	13	財産 4	9	■利子収入見込額の積立金等	人権推進課	
7	木造住宅耐震改修費補助事業費	10,800	国府 5,400 2,700	2,700	■木造住宅の耐震性の向上を図るための本格耐震改修又は簡易耐震改修費用に対する補助金(補助率4/5) ■本年度から、多雪区域の本格耐震改修について補助限度額を拡充	建築課	土木13
8	空家等対策費	505		505	■適切な維持管理が行われていない空家等が市民の生活環境に深刻な影響を及ぼす場合に緊急安全対策を実施	建築課	
9	特定空家等対策事業費	1,008		1,008	■倒壊等のおそれがある特定空家について、相続財産管理人制度を活用し処分を実施	建築課	
10	特定空家等除却費補助事業費	900	国 450	450	■倒壊等のおそれがある特定空家等の除却費に対する補助金	建築課	土木14
	合計	170,674	77,006	93,668			

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木1

(単位：千円)

事業名	急傾斜地崩壊対策事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進	1,000			900		100
目 的 ・ 目 標	急傾斜地の崩壊による災害から市民の生命、財産を守るとともに国土の保全に資するため、危険性の高い斜面の安全対策を実施 地域防災計画に定める指定避難所等に近接する急傾斜地の対策を優先的に推進			前年度当初予算額					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律に基づき、京都府が施行する急傾斜地崩壊対策事業等への負担金</li> <li>○実施予定箇所                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続：小西地区 測量・試験</li> </ul> </li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府の基礎調査では、令和3年1月現在で崩壊の危険性がある斜面を市内約1,700か所確認</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の生命、財産を守り、安全・安心なまちづくりを推進</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・負補 1,000 (府施行事業負担金)</li> </ul>			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他市においても京都府による防災対策を順次推進</li> </ul>				
				担当課・ 担当	建設課 国・府事業担当			TEL	42-4281

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木2

(単位：千円)

事業名	地籍調査事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	土地利用と市街地の形成	12,905		9,525			3,380
目 的 ・ 目 標	災害復旧の迅速化、公共事業のコスト縮減、土地取引の円滑化等、土地をめぐる行政活動・経済活動等全ての基礎データを築く地籍調査の積極的な推進による、よりよい行政サービスの展開			前年度当初予算額					
				7,631					
事業概要	■地籍調査の実施 ○調査面積：0.27km <sup>2</sup> ○事業期間：令和元年度～令和5年度 ○負担割合：国5/10 府2.5/10 市2.5/10 ○実施地区：青野Ⅱ（綾部地区） ○実施内容：地元説明、立会い			背 景 ・ 経 緯	・東日本大震災をきっかけに地籍調査の重要性が見直され、事業の推進が急務				
				期待される 効果	・土地境界トラブルの未然防止 ・登記手続の簡素化・費用縮減 ・公共事業の工期短縮・コスト縮減 ・災害復旧の迅速化 ・課税の適正化・公平化				
事業費 内訳	・報酬 1,584（会計年度任用職員） ・職手 337（期末手当） ・共済 312（社会保険等） ・報償 163（謝礼） ・旅費 109（普通、通勤） ・需用 239（消耗、印本） ・役務 150（通信運搬費） ・委託 9,394（地籍調査） ・使賃 577（システム借上料） ・負補 40（協議会負担金等）			市民参加の 状況	・地権者・関係者の立会い等の協力				
				他市の取組 状況	・府内市町村：同様の取組あり				
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木3

(単位：千円)

事業名	道路整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	道路・公園の整備	108,840			91,000	17,840	
目 的 ・ 目 標	道路は市民の日々の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路としての重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				76,004	繰入金	地域振興基金繰入金	17,840		
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■地域からの要望や他事業との連携等による一般市道の舗装、拡幅、側溝改良等</li> <li>■辺地総合整備計画に基づく市道整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○実施路線：市志線、見内線、宮谷線</li> </ul> </li> <li>■京都縦貫自動車道整備時の工事用道路を市道等に編入するための用地測量</li> </ul>			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅員狭小、経年による舗装面の劣化、老朽化により水路や側溝が機能していないなど、幅員や改良等を要する市道が点在</li> <li>・辺地地域（五泉町、於与岐町）の計画的な道路整備</li> </ul>				
				期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の計画的な整備による市民生活の安全確保や生活利便性の向上</li> </ul>				
事業費内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託 24,440 (調査、測量等)</li> <li>・工請 81,800 (舗装改良、拡幅改良、側溝改良等)</li> <li>・公財 1,900 (土地)</li> <li>・補賠 700 (立木補償等)</li> </ul>			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	建設課 国・府事業担当 建設課 土木整備担当	TEL	42-4281 42-4282		

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木4

(単位：千円)

事業名	交通安全施設整備事業費			継続	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	生活の安全性の向上		4,000					4,000
目 的 目 標	交通事故の未然防止や交通の円滑化を図るとともに道路利用者の安全・安心を確保するため、市道の必要箇所に交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）を整備			前年度当初予算額						
				4,500						
事業概要	■交通安全施設（道路反射鏡、防護柵、区画線等）の設置工事			背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広範な市域において、交差点やカーブによる視距改良や崖地等での転落防止などの安全対策を要する箇所が点在</li> <li>・市民生活に直結するため市民要望が多く、早期の対策が必要</li> </ul>					
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市道の交通安全施設の整備による道路交通の安全確保</li> </ul>					
事業費 内訳	・工請 4,000（道路反射鏡設置工、防護柵工、区画線工等）			市民参加の 状況						
				他市の取組 状況						
				担当課・ 担当	建設課 土木維持担当			TEL	42-4283	

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木5

(単位：千円)

事業名	橋りょう長寿命化対策事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	道路・公園の整備	102,000	56,100		23,400		22,500
目 的 ・ 目 標	橋りょうは、市民の暮らしや経済・社会活動を支える最も身近な施設であるとともに、災害時には避難路や物資の緊急輸送路として重要な役割を担っているものであり計画的な整備が必要			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				112,000	国補助	道路メンテナンス事業費補助金	56,100		
事業概要	■老朽化した橋りょうの計画的な改修及び点検 ○実施設計：2橋 ・大唐内橋 (老富町：昭和44年 L= 6.5m) ・奥山口橋 (釜輪町：昭和36年 L= 5.4m) ○改修工事：2橋 ・綾部工業団地大橋 (澁垣町：平成 8年 L=203.9m) ・岡倉橋 (田野町：昭和53年 L= 10.5m) ○橋りょう点検：67橋			背景・経緯	・主に高度成長期に整備した橋りょうは、今後、老朽化により修繕が必要 ・橋りょう修繕は財政的にも大きな負担となることから計画的に実施				
				期待される効果	・計画的に補修を行うことにより、橋りょうの健全度の把握、補修費の年度間の平準化が可能				
事業費内訳	・委託 65,000 (設計・点検) ・工請 37,000 (橋りょう改修)			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	建設課 土木維持担当	TEL	42-4283		

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木6

(単位：千円)

事業名	宮代豊里線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	道路・公園の整備	61,000	29,500		26,500		5,000
目 的 ・ 目 標	市道宮代豊里線は、主要地方道舞鶴綾部福知山線と主要地方道福知山綾部線を南北に結ぶアクセス道路として重要な位置にあり、拡幅・2車線化等の整備を実施することにより、車両の円滑な通行及び歩行者等の安全性を確保			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				303,970	国補助	地方創生道整備推進交付金	29,500		市債
事業概要	■市道宮代豊里線の拡幅・2車線化・歩道整備の実施 ○事業規模：L=165.0m W=12.0m ○事業期間：平成29年度～令和4年度（予定） ○事業内容（令和3年度実施分） ・用地取得、建物等補償、道路拡幅工事			背 景 ・ 経 緯	・平成5年度末に位田橋開通後、北から南に向けて順次整備を実施 ・改良区間は幅員狭小のため、車両のスムーズな離合が困難であるなど支障を来しており、早期の整備が必要				
				期待される 効果	・車両の円滑な通行が可能となり利便性が向上 ・歩行者等の安全確保				
事業費 内訳	・委託 2,000（調査） ・工請 39,000（道路拡幅） ・公財 4,000（土地） ・補賠 16,000（建物等補償）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木整備担当			TEL	42-4282

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木7

(単位：千円)

事業名	味方平線整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	道路・公園の整備	69,000	37,950		27,900		3,150
目 的 ・ 目 標	幅員狭小や斜面からの落石の危険により、歩行者の通行に課題のある市道味方平線の安全を確保			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳				
				117,700	国補助	社会資本整備総合交付金		37,950	
事業概要	■市道味方平線の拡幅（歩道確保）等の実施 ○事業規模：L=120.0m ○事業期間：平成29年～令和3年度（予定） ○事業内容（令和3年度実施分） ・待受擁壁工 L=30.3m			背景・経緯	・歩行者の安全を確保するため、拡幅と斜面からの落石防止対策が必要				
				期待される効果	・歩行者等の安全確保				
事業費内訳	・工請 69,000（待受擁壁工）			市民参加の状況					
				他市の取組状況					
				担当課・担当	建設課 土木整備担当		TEL	42-4282	

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木8

(単位：千円)

事業名	普通河川整備事業費		新規	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進	2,000					2,000
目 的 ・ 目 標	普通河川西和木川の整備を行うことにより、流水阻害等の発生を防止し、市民生活の安全・安心を確保			前年度当初予算額					
事業概要	■普通河川西和木川（和木町地内）の護岸補修、護床工 ○事業規模：L=50.0m ○事業期間：令和3年度～令和4年度 ○事業内容（令和3年度実施分） ・測量、設計			背 景 ・ 経 緯	・豪雨により、河川護岸の崩落及び河床の洗掘があり、流水阻害等が発生する危険があるため整備が必要				
				期待される 効果	・河床の低下及び洗掘の防止を図り、市民生活の安全・安心を確保				
事業費 内訳	・委託 2,000（測量、設計）			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	建設課 土木維持担当	TEL	42-4283		

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木9

(単位：千円)

事業名	緊急浚渫事業費			新規	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進		5,500			5,500		
目 的 ・ 目 標	堆積土砂対策の計画的な実施により、流下断面を継続的に確保し、河川の安全で良好な状態を維持			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
					市債	市債		5,500		
事業概要	■土砂の堆積した河川について、浚渫を実施 ○事業期間：令和3年度～令和6年度（予定） ○事業内容（令和3年度実施分） ・山田川（八津合町地内 V=100.0m <sup>3</sup> ） ・久世谷川（十倉名畑町地内 V=300.0m <sup>3</sup> ） ・九出川（下八田町地内 V=100.0m <sup>3</sup> ）			背 景 ・ 経 緯	・近年、豪雨の頻発化・激甚化により、河川の土砂堆積の進行等による流下断面が阻害され、周辺住民の安全・安心が脅かされている状況 ・出水等による土砂流出、堆積により流下能力が低下しており、安全確保が不十分 ・氾濫等による人家への影響が生じるおそれのある維持管理上重要な区間について、早期の対策が必要					
				期待される効果	・市民生活の安全・安心の確保					
事業費内訳	・工請 5,500（浚渫）			市民参加の状況						
				他市の取組状況						
				担当課・担当	建設課 土木整備担当		TEL	42-4282		

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木10

(単位：千円)

事業名	都市計画マスタープラン見直し事業費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	土地利用と市街地の形成	4,294					4,294
目 的 目 標	持続可能な都市づくりを推進するための基本方針となる「綾部市都市計画マスタープラン」を見直し、今後の都市づくりの方針を明確化			前年度当初予算額					
				5,397					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■綾部市都市計画マスタープランの見直し</li> <li>○事業期間：令和2年度～令和3年度</li> <li>○計画期間：令和5年度～令和14年度</li> <li>○事業内容                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現行都市計画マスタープランの検証</li> <li>・ 上位・関連計画の整理</li> <li>・ 都市の現況整理</li> <li>・ 課題の整理</li> <li>・ 素案作成</li> <li>・ 関係機関協議 等</li> </ul> </li> </ul>			背 景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成25年度に綾部市都市計画マスタープランを策定し、目標年次を令和4年度に設定</li> <li>・ 平成28年5月10日、都市計画マスタープランに基づき都市計画区域の線引きを廃止</li> </ul>				
				期待される 効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市計画区域の線引き廃止後の現状と課題の把握</li> <li>・ 将来の都市づくりの方針の明確化</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報償 160 (謝礼)</li> <li>・ 旅費 20 (費用弁償)</li> <li>・ 委託 4,114 (計画見直し)</li> </ul>			市民参加の 状況					
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木11

(単位：千円)

事業名	都市公園整備事業費		拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	道路・公園の整備	3,025				3,025	
目 的 ・ 目 標	都市公園施設を整備、充実し利用を増進			前年度当初予算額					
				4,762					
事業概要	■都市公園の整備 ○ホープタウン第2公園（湊垣町） ・3連低鉄棒更新 1基 ・砂場撤去 1面 ・場内整備 A=40.1㎡ ○ホープタウン第3公園（湊垣町） ・3連低鉄棒更新 1基 ・場内整備 A=28.0㎡			背 景 ・ 経 緯	・近年、当該公園周辺地域の住宅建設増により人口が増加 ・平成15年の供用開始から17年以上が経過し、遊具等の施設が老朽化しており整備が必要				
				期待される 効果	・公園施設の利便性・安全性の向上				
事業費 内訳	・工請 3,025（公園整備）			市民参加の 状況	・令和元年度より、直営管理から地元管理へ移行				
				他市の取組 状況					
				担当課・ 担当	都市計画課 都市計画担当			TEL	42-4285

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木12

(単位：千円)

事業名	住宅維持管理費		継続	予 算 額	財 源 内 訳				
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	計画を定め輝かしいあしたをひらくまち	(節)	土地利用と市街地の形成	98,246	15,655			50,817	31,774
目 的 ・ 目 標	老朽化した住宅の更新を図りつつ、住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給 既存の公営住宅等の適正な維持管理による住環境の管理保全			前年度当初予算額	特定財源の内訳				
				95,029	使用料	公営住宅使用料		25,543	
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>■借上型市営住宅の整備                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○民間が所有する賃貸住宅を借り上げ、市営住宅として転賃                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築借上型市営住宅の共用部分に対する建設費補助(8戸分)</li> <li>・市営住宅基本計画において用途廃止団地に位置付けた市営住宅からの移転費補助(1戸分)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>■既存住宅等の維持管理</li> <li>■土地開発基金保有地の買戻し                             <ul style="list-style-type: none"> <li>○対象土地：寺町堂ノ前10-1ほか8筆 A=4,446.6㎡</li> </ul> </li> </ul>			背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成23年度に綾部市営住宅あり方検討委員会を設置し、平成24年度に市営住宅基本計画を策定</li> <li>・市営住宅の老朽化が著しく、新たな住宅の供給が必要</li> <li>・平成12年度に土地開発基金を活用し、公営住宅用地を取得</li> </ul>				
				期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅に困窮する低額所得者に、現在の居住水準にあった良質な住宅を長期にわたり安定的に供給</li> <li>・借上型市営住宅の導入による投資の軽減と効率的な住宅供給</li> </ul>				
事業費 内訳	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 1,565 (委員、会計年度任用職員)</li> <li>・職手 212 (期末手当)</li> <li>・報償 20 (謝礼)</li> <li>・旅費 126 (普通、費用弁償、通勤)</li> <li>・需用 7,876 (消耗、燃料、印本、光熱、修繕)</li> <li>・役務 793 (保険料、手数料等)</li> <li>・委託 4,149 (除草等)</li> <li>・使賃 60,704 (借地料、住宅借上料、システム使用料等)</li> <li>・工請 11,886 (修繕、解体等)</li> <li>・原材 10 (材料)</li> <li>・公財 2,022 (土地)</li> <li>・備品 8 (消火器)</li> <li>・負補 8,866 (移転補助、建設補助等)</li> <li>・公課 9 (重量税)</li> </ul>			市民参加の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅入居者選考委員会に有識者として外部委員3人の参加</li> <li>・借上型市営住宅選定委員会に有識者として外部委員2人の参加</li> </ul>				
				他市の取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・府内市町村：借上型市営住宅制度の取組なし</li> </ul>				
				担当課・担当	建築課 住宅・空家等対策担当 定住・地域政策課 定住促進担当		TEL	42-4284 42-4270	

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木13

(単位：千円)

事業名	木造住宅耐震改修費補助事業費			拡充	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進		10,800	5,400	2,700			2,700
目 的 ・ 目 標	木造住宅の耐震改修を促進し、震災に強いまちづくりを推進			前年度当初予算額	特 定 財 源 の 内 訳					
					国補助	社会資本整備総合交付金		5,400		
					10,400	府補助	木造住宅耐震改修等事業費補助金		2,700	
事業概要	<p>■木造住宅の耐震性の向上を図るための耐震改修に対する補助金                      本年度から、京都府が定める多雪区域での本格耐震改修について補助限度額を拡充                      ○対象：昭和56年5月31日以前に着工し、現在完成している木造住宅で、耐震診断の結果、評点が1.0未満と診断されたもの                      ○本格耐震改修（通常）                      ・補 助 額：1,000千円（上限） 補助率4/5                      ○本格耐震改修（多雪区域）                      ・補 助 額：1,200千円（上限） 補助率4/5                      ・多雪区域：老富町、光野町、故屋岡町、五泉町、睦寄町、五津合町、八津合町                      ○簡易耐震改修                      ・補 助 額： 400千円（上限） 補助率4/5</p>			背 景 ・ 経 緯	<p>・国の制度拡充を受け、京都府が令和2年度に多雪区域における補助限度額の引上げを実施</p>					
					期待される 効果	<p>・地震発生時の被害の軽減</p>				
事業費 内訳	<p>・負補 10,800（本格8件、簡易6件）</p>			市民参加の 状況						
					他市の取組 状況	<p>・府内市町村：同様の取組あり</p>				
						担当課・ 担当	建築課 建築担当		TEL	42-4287

令和3年度 当初予算 主要事業説明資料

土木14

(単位：千円)

事業名	特定空家等除却費補助事業費			新規	予 算 額	財 源 内 訳				
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
総合計画 (章)	平和をねがい祈りのあるまち	(節)	防災対策の推進	900	450					450
目 的 目 標	適切な管理がされておらず、危険な状態で放置されている特定空家等の除却を推進し、住民が安心して生活できる環境を確保			前年度当初予算額						
事業概要	■市が特定空家等と判断した空き家の除却を所有者等が行う場合の費用に対する補助金 ○補助対象：特定空家等の解体・運搬・処分 ○補 助 額：300千円（上限） ○補 助 率：1/3			背 景 経 緯	・管理不全の空き家が増加しており、倒壊や屋根・壁などの落下により、人や物に被害を与える可能性 ・ゴミ屋敷化し悪臭が発生したり、樹木が道路の通行に支障を来したりするなど、防犯上・衛生上・景観上有害な状態となる可能性 ・所有者に解体などの対応を依頼しても金銭的な問題で対応できない場合が多数					
				期待される 効果	・危険、有害な状態が解消されることで、住民の安全・安心の確保 ・跡地の有効利用により地域が活性化					
事業費 内訳	・負補 900 (3件)			市民参加の 状況						
				他市の取組 状況	・舞鶴市、京丹後市：同様の取組あり					
				担当課・ 担当	建築課 住宅・空家等対策担当			TEL	42-4284	